

（平成 19年度 JAM・ビクター高齢者・退職者の会）

■日時：2006. 10. 7(土) 11:30～12:15

■場所：日本ビクター新橋ビル ニッパーズ銀座 B1F(会議室) JVC シニアクラブ
(文責・総会書記:西郷治男)

1. 開会 [11:30]

- ・はじめに、司会の高石副会長より開会挨拶が行われ、続いてあらかじめ事務局で準備した総会役員が提案された。

2. 総会役員選出 [11:32]

- ・出席者の賛同を得て議長に浅見憲一氏が登壇、自己紹介のあと書記の任命が行われた。
(総会出席者：役員を含め、53名出席)

3. 会長挨拶 [11:33]

- ・菅沼会長より、会員拡大の協力要請を含む挨拶があった。

<要旨>

- ◆昨夜からの悪天候で開催が心配されたが、皆さんの日頃の行いが良く天気は回復した。第5回目の総会を迎えたJVCシニアクラブも発足から丸4年が経過し、会員数は 160 名となった。これまでの会員拡大の活動を通じて、「シニアクラブとは何か」という話も聞くが、退職後も生きがいを持って安心して生きられる社会の実現を目指そうという目的で結成した。現役の勤労者も苦しんでいる中で一致団結して活動しているが、退職者だけでは続けられず、労組からも物心両面で援助いただきながら活動しているのが実態である。
- ◆各地域でのシニアクラブ活動はなかなか難しく、会員相互の懇親・交流の場を通じて会員拡大に取り組んでいる。会員数を増やすにはどうするか、退職者の皆さんに勧誘したり、知人・友人にPRするなどして会員数を増やしていきたい。今年は5年目に入るが、そう簡単に会員数は増えず、1 人が 1 人を紹介することは容易ではないが、高齢者が将来を豊かに生きるための行動に結びつけていければよいと考えている。現会員である皆さん全員が会員拡大に一層の協力をいただきたく、今後ともよろしくお願ひしたい。
- ◆今日は総会後の企画もあり、事故のない様に皆さんと 1 日楽しく過ごしていただきたい。

4. 来賓挨拶

- ・ビクター労組より宮本委員長から挨拶があった(所用で遅参のため議案終了後に挨拶)。

5. 報告 [11:45]

- ・大西事務局長より、(1)(2)一括で活動報告が行われた。

(1)平成 18 年度活動報告 <議案書 2 ページ参照>

<概要>

- ◆平成18年度末の会員数は163名で、目標は達成できず、大きな反省点である。

◆会員拡大への取り組みは個々に呼びかけをやっているが、寿会の入会率も低下してきている中で、定年退職者や新たなOBを勧誘することに変苦勞している。

◆今までの活動で会員拡大に効果的なのは、イベントを企画して未加入者を誘うことである。今後ともシニアクラブ活動を積極的に紹介し、魅力あるイベントを提供していきたい。昨年のNHK見学は好評で、こうしたノウハウを活かし企画していくことが大切である。

～拍手で承認

(2)平成 18 年度会計収支決算報告 <議案書 3 ページ参照>

<概要>

◆収入は前年繰越金が 55 万円、現役組合援助が 50 万円に対し、現状の会費収入は 30 万円と貢献度が少ない。何としても会員を増やすことが第一である。

◆支出は各地域での支部活動費を使い残してしまい、支部独自のイベントをもっと企画し実行していくことが必要である。全体として 63 万円の繰越金を出し、18 年度の計画は未消化であった。この繰越金をいかに有効な活動に使っていくかが今後の課題である。

～拍手で承認

(3)平成 18 年度会計監査報告 <議案書 4 ページ参照>

◆会計監査の橋本氏より、「7/31 現在の財務諸表を厳正に審査を行った結果、会計処理はすべて適正であることを認めた」との報告があった。

～拍手で承認

6. 議案 [11:55]

・大西事務局長より、(1) (2)一括で提案された。

(1)平成 19 年度活動方針に関する件 <議案書 5～6 ページ参照>

<概要>

◆社会の動きを見ると、年金は目減りし、税金は増えるなど、老人にとって負担が強いられている。これに対してシニアクラブはどう対応していくかに関心を持っていただきたい。今年度の活動も重点は「会員拡大」であり、そのためには魅力あるイベントを企画して多くの参加者を募ること。そこから加入勧誘、会員拡大へと進めていただきたい。また来年は選挙の年であり、選挙がらみの活動にも関心を持って、ぜひ協力をお願いしたい。

※ 質疑なし

～拍手で承認

(2)平成 19 年度会計収支予算に関する件 <議案書 7 ページ参照>

<概要>

◆会費収入は 160 名、32 万円を見込んでいるが、支出は活動費を重点に予算配分し、地域イベント企画のための支部活動補助として 6 支部で 24 万円を計上している。

※ 質疑<Q>会費収入で現金 0 とは？→<A>すべて振込みのため。 ～拍手で承認

(3)役員改選に関する件 <議案書 8 ページ参照>

◆退任される幹事:群馬／松岡参男氏、東京／藤野清氏、会計監査:天野勲氏、及び新たに就任される幹事:群馬／杉崎隆司氏、東京／大高光蔵氏、会計監査:飯田耕治郎氏の中で、今回参加した藤野氏、大高氏が紹介された。

- ◆また労組シニアクラブ事務局次長：川崎正稔氏の退任、新たに就任した伊藤和樹氏の紹介があった。
～拍手で承認

※4. 来賓挨拶 [12:08]

- ・ビクター労組／宮本委員長より挨拶。

<要旨>

- ◆第5回シニアクラブ総会の開催をお喜び申し上げたい。
- ◆ビクター労組も9月に大会があったが、従来の会場であった熱海から今年は勤労会館（新子安・労組本部）へと場所を移し、代議員も少数で行なった。その背景には、昨年1年間で700名を越える仲間がビクターから去り、組合員数も大きく減少したことがある。
- ◆労組としても、会社の経営健全化に向けた経営対策を重点にやっていく。世の中はデジタル家電が華やかであるが、実態はどれも利益は厳しい状況で、ビクターも少しでも他社に勝る商品で昔の輝かしい姿を取り戻していきたい。
- ◆会社も厳しい状況の中で、鶴ヶ峰工場や築地の売却などこれまでの財産を食いつぶし、悔しい思いをしている。来年こそ復活に向けて頑張っていくので、ご期待いただきたい。
- ◆来年4月は統一地方選があり、横須賀市会議員の「伊関こうじ」が2回目の挑戦をする。候補者が乱立する情勢の中で、社員も減って苦しい展開が予想されるが、ぜひシニアクラブの皆様にも力強いご支援・ご協力をお願いしたい。

8. 閉会 [12:15]

- ・議長降壇、書記解任のあと、司会より閉会の挨拶があった。引き続き記念撮影、ニッパーズ銀座ショールーム案内等が行なわれ、すべてを終了。次の企画へと移った。

< 総会後のスペシャル企画（会費：4000円） >

①ニッパーズ銀座ショールーム見学

- 昼食後、ショールーム展示コーナーに並ぶ大画面ディスプレイ、ムービーなど新商品の特長について担当者から説明を聞きながら、1階、2階の展示コーナーを全員で見学。

②浜離宮恩賜公園の散策

- 新橋ビルから汐留サイトを通して特別史跡「浜離宮恩賜庭園」を散策。好天に恵まれた園内では各所で催事が開かれ、広大な庭園に咲く花や水辺の野鳥などを観察した。

③隅田川水上バスにて浅草へ（潮位が高く水上バス欠航との情報で一部は地下鉄で浅草へ）

- 浜離宮から水上バスで隅田川クルーズ。勝鬃橋、永代橋など多くの橋をくぐり、両岸の景色を眺めながら両国へと進み、言問橋の先の桜橋で下船。浅草へと徒歩で移動した。

④浅草寺お参り・仲見世通りなど散策

●浅草寺境内では本堂をはじめ、伝法院、五重塔などを各自の思いで参拝。休日の参拝客でにぎわう仲見世通りを散策しながら、懇親会会場のある田原町方面へと移動。

⑤懇親交流会(寿司居酒屋・日本海浅草店にて)

●最後のイベント「懇親交流会」は、参加者全員による元気あふれる近況報告が行われた。お互いの情報交換や懐かしい仲間との活発な交流により、一層の懇親を深め合った。

～ 久しぶりの楽しい仲間、元気な笑顔で有意義な交流ができたイベント企画は無事終了し、午後 7 時過ぎ解散した。



新橋ビルB1F にて総会参加者全員で記念撮影

■ 参考として、「全国高齢者・退職者連合の機関紙他」を同封いたしますので、ご一読のうえ、高齢者を取り巻く情勢・情報としてご参照願います。

なお、平成 19 年度年会費(2000 円)を未納の方には、振込用紙が同封してありますので、至急納入いただきますよう、お願いいたします。

以 上

～ JVCシニアクラブ事務局 ～